

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年6月20日

【事業年度】 第132期(自平成24年4月1日至平成25年3月31日)

【会社名】 住友化学株式会社

【英訳名】 SUMITOMO CHEMICAL COMPANY, LIMITED

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 十倉雅和

【本店の所在の場所】

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

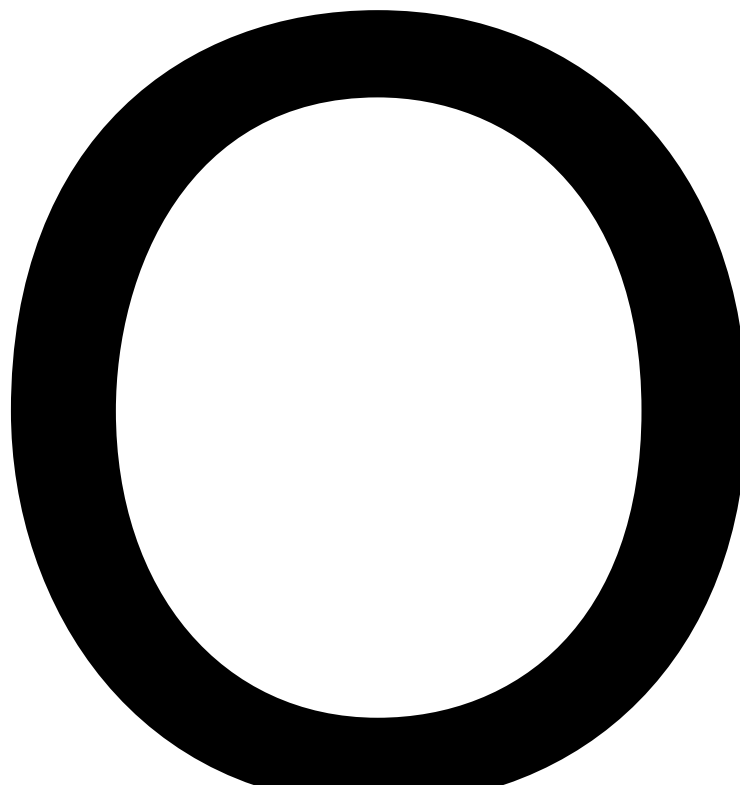
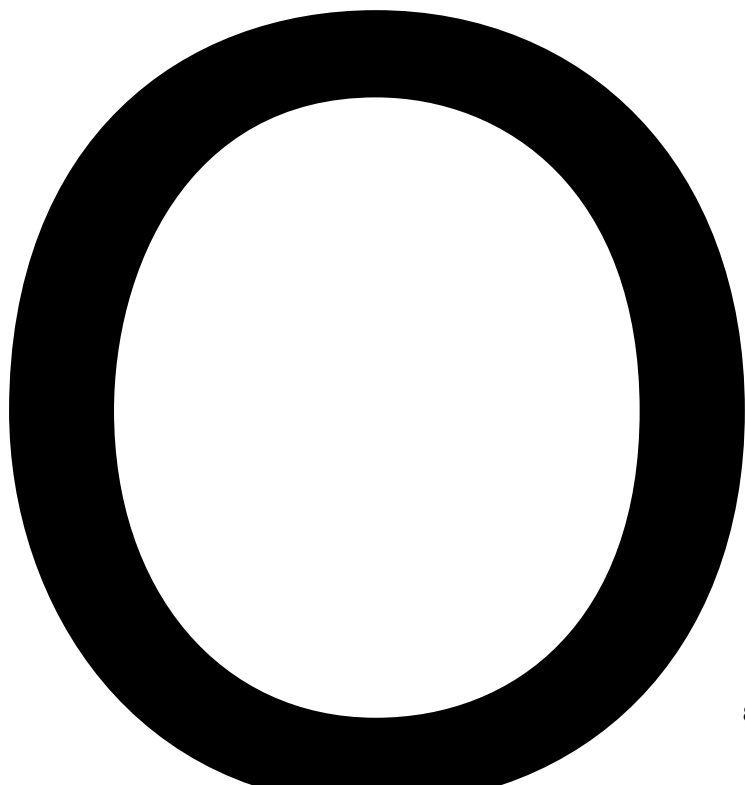
2 【沿革】

4 【関係会社の状況】

(1) 連結子会社

会社名	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議決権の 所有割合 (%)	関係内容
CDT ホールディングス リミテッド	英国 ケンブリッジ シャー州	千ポンド 162,511			

会社名	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議決権の 所有割合 (%)	関係内容
住友制薬（蘇州）有限公司	中華人民共和国 江蘇省蘇州市	千人民元 265,388	医療用医薬品の製造 ・販売		



会社名

住所

資本金
E00752)

会社名	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議決権の 所有割合 (%)	関係内容
スミトモ ケミカル (U.K.) plc	英国 ロンドン	千米ドル 23,652	E00752)		

(2) 持分法適用関連会社

会社名	住所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議決権の 所有割合 (%)	E00752)
-----	----	--------------	----------	---------------------	---------

5 【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成25年3月31日現在

セグメントの名称

第2 【事業の状況】

1 【業績等の概要】

(1) 業績

E00752)

(情報電子化学)

液晶ディスプレイ材料である偏光フィルムの出荷は増加したが、カラーフィルターの出荷は減少した。また、偏光フィルム、カラーフィルターともに、販売価格が下落した。なお、韓国に新設したタッチセンサーパネル設備の稼働が第3四半期から本格化した。この結果、売上高は前連結会計年度に比べ69億円

E00752)

4 【事業等のリスク】

7. 退職給付債務に係るリスク

当社グループの従業員退職給付費用および債務は、年金資産の運用収益率や割引率などの数理計算上の前提に基づいて算出されている。年金資産運用環境の悪化により前提と実績に乖離が生じた場合など
E00752)

(製品の品質)
E00752)

E00752)

財政状態

当連結会計年度末の総資産は前連結会計年度末に比べ1,351億円増加し2兆4,721億円となった。在外子会社および関連会社の換算レートが前連結会計年度末に比べ円安となったことに加え、仕掛研究開発が増加したことが主な要因である。仕掛研究開発の増加は、子会社の大日本住友製薬株式会社による米国

第3 【設備の状況】

1 【設備投資等の概要】

当社グループ（当社および連結子会社）では、当連結会計年度は、製造設備の新設、増強、整備を中心に総額1,161億円の設備投資を行った。

セグメントの名称	設備投資金額	設備投資の内容
	百万円	
基礎化学	32,981	主に当社と子会社において基礎化学製造設備等の増強、整備を行った。
石油化学		

(3) 在外子会社

平成25年3月31日現在

会社名 (所 盪

3 【設備の新設、除却等の計画】

E00752)

(7) 【大株主の状況】

氏名又は名称	住所	平成25年3月31日現在	
		所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	東京都港区浜松町二丁目11番3号	98,785	5.97
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海一丁目8番11号	91,160	5.51
住友生命保険相互会社	東京都中央区築地七丁目18番24号	71,000	4.29
日本生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内一丁目6番6号	61,516	3.72
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区丸の内一丁目1番2号	38,453	2.32
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS (常任代理人 香港上海銀行 東京支店)	338 PITT STREET SYDNEY NSW 2000 AUSTRALIA (東京都中央区日本橋三丁目11番1号)	32,544	1.97
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(三井住友信託銀 E00752)			

(8) 【議決権の状況】

【発行済株式】

E00752)

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (千株)
代表取締役	専務 執行役員	岡本敬彦	昭和28年11月11日生	昭和51年4月 当社入社 平成16年6月 アグロ事業部長 平成17年1月 執行役員 平成20年6月 常務執行役員 平成25年4月 専務執行役員 平成25年4月 日本アサハンアルミニウム株式会社社長(現) 平成25年5月 株式会社化成品会館社長(現) 平成25年6月 代表取締役 専務執行役員(現) 昭和55年4月 当社入社 平成18年6月 農業化学業務室部長 平成21年4月 執行役員 平成21年6月	(注) 4	54
代表取締役	常務 執行役員	西本麗	昭和32年4月23日生		(注) 4	21

6 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1) 【コーポレート・ガバナンスの状況】

企業統治の体制

(イ) 企業統治の体制の概要

E00752)

(二) 社外取締役又は社外監査役による監督又は監査と内部監査、監査役監査および会計監査との相互連携

(八) 役員の報酬等の額又はその算定方法の決定に関する方針

(a) 基本的な考え方

当社の取締役は、取締役会の構成員として、当社および当社グループ全体における経営の意思決定機能および経営の監視機能を担うことを主要な職務としている。こうした会社の経営方針の策定なり具体施策の立案に対する責任に見合った適正な報酬水準とする。また、会社業績に基づく成果の配分としての報酬を支給する。

監査役については、会社法の規定に則り取締役の職務執行の監査をその職務としているので、そうした職務

E00752)

株式の保有状況

(イ) 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

銘柄数

192銘柄

貸借対照表計上額の合計額 104,174百万円

(ロ) 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式の保有区分、銘柄、株式数、貸借対照表計上額及び保有目的

(前事業年度)

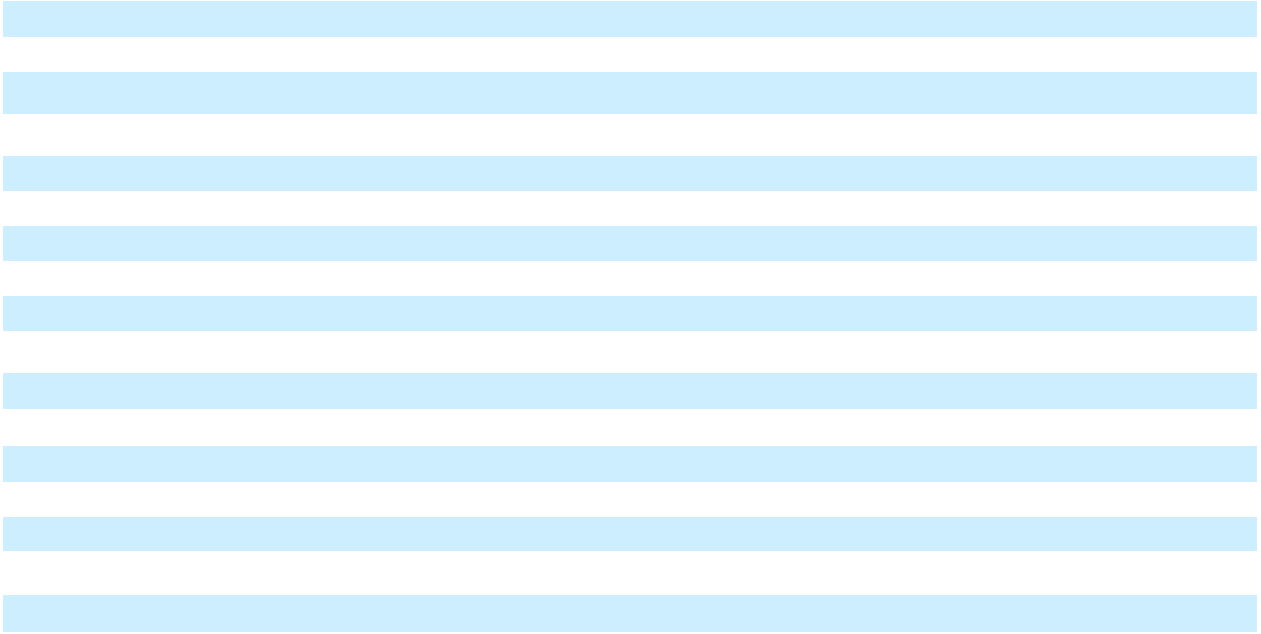
みなし保有株式

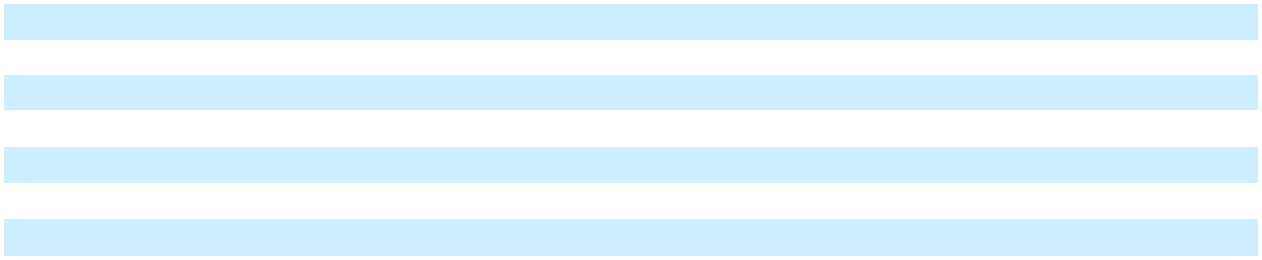
銘柄	株式数 (株)	貸借対照表計上額 (百万円)	保有目的
大正製薬ホールディングス株式会社	1,530,000	E00752)	

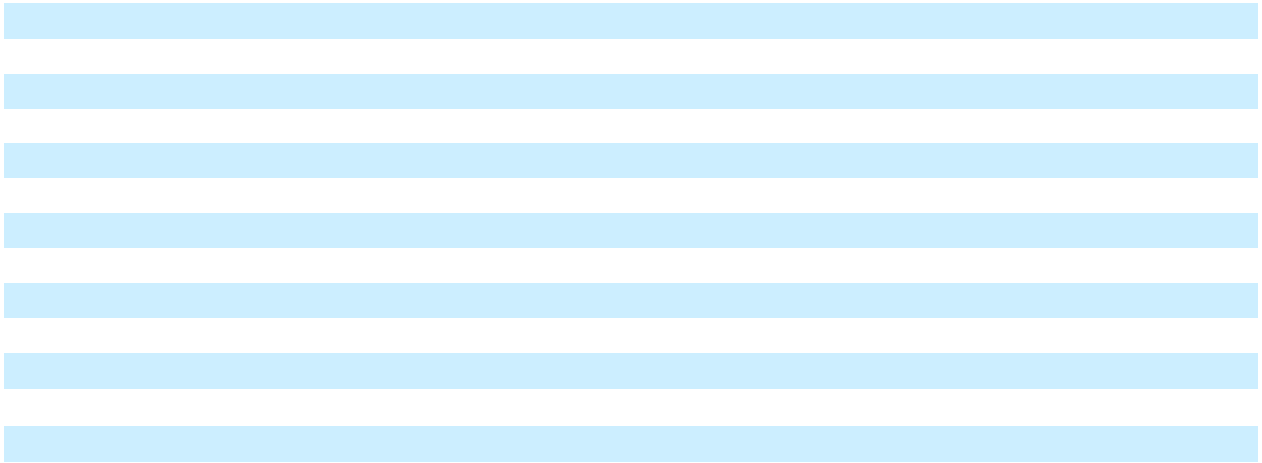
E00752)

みなし保有株式

銘柄	株式数 (株)	貸借対照表計上額 (百万円)	保有目的
E00752)			







【注記事項】

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

連結の範囲に含めた子会社は次のとおりである。

CDT ホールディングス リミテッド

ケンブリッジ ディスプレイ テクノロジー リミテッド

スミトモ ケミカル アメリカ インコーポレーテッド

スミカ ポリマーズ アメリカ コーポレーション

スミトモ ケミカル シンガポール プライベート リミテッド

東友ファインケム株式会社

日本シンガポール石油化学株式会社

大日本住友製薬株式会社

4 会計処理基準に関する事項

- (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法
たな卸資産

(未適用の会計基準等)

(連結貸借対照表関係)

E00752)

E00752)

6 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上している。

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

場

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(千株)	1,655,446	-	-	1,655,446

2 自己株式の種類及び株式数に関する事項

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

- 1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(リース取引関係)

リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：百万円)

	取得価額相当額	前連結会計年度 (平成24年3月31日) 減価償却累計額相当額	期末残高相当額
機械装置及び運搬具	306	275	31

31

(金融商品関係)

1 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社グループは、国内外における事業遂行のために、設備投資計画等に照らして必要な長期資金を銀行借入および社債の発行によって調達するとともに、短期的な運転資金を銀行借入およびコマーシャル・ペーパーの発行等により調達している。調達にあたっては、必要な資金を適切な時期に過不足なく機動的に調達することを旨とし、資金の安定確保と金融費用の極小化を目指すこととしている。

一時的な余資については、利回りが確定しており、かつ元本割れの可能性が極めて少ない金融商品に限定して運用することとしている。

デリバティブについては、リスクのヘッジ目的でのみ利用し、その限度額を実需の範囲とすることとしており、短期的な売買差益を獲得する目的（トレーディング目的）や投機目的には利用しない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

E00752)

E00752)

当連結会計年度（平成25年3月31日）

連結貸借対照表計上額
E00752)

(注3) 金銭債権及び満期がある有価証券の連結決算日後の償還予定額

前連結会計年度(平成24年3月31日)

区分	1年以内 (百万円)	1年超5年以内 (百万円)	5年超10年以内 (百万円)	10年超 (百万円)
現金及び預金	68,601	-	-	-

(有価証券関係)

1 その他有価証券

前連結会計年度(平成24年3月31日)

区分	連結貸借対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
(連結貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの)			
株式	127,973	35,590	92,382
債券			

当連結会計年度（平成25年3月31日）

ヘッジ会計

4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

(イ)退職給付見込額の期間配分方法

勤務期間を基準とする方法

(ロ)割引率

前連結会計年度
(自

(税効果会計関係)

1 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

前連

(企業結合等関係)

E00752)

E00752)

E00752)

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

（単位：百万円）

他	報告セグメント	その他	全社・ 消去	合計
---	---------	-----	-----------	----

【関連当事者情報】

2 親会社又は重要な関連会社に関する注記

重要な関連会社の要約財務情報

重要な関連会社はラービグ リファイニング アンド ペトロケミカル カンパニーであり、その要約財務情報は以下のとおりである。

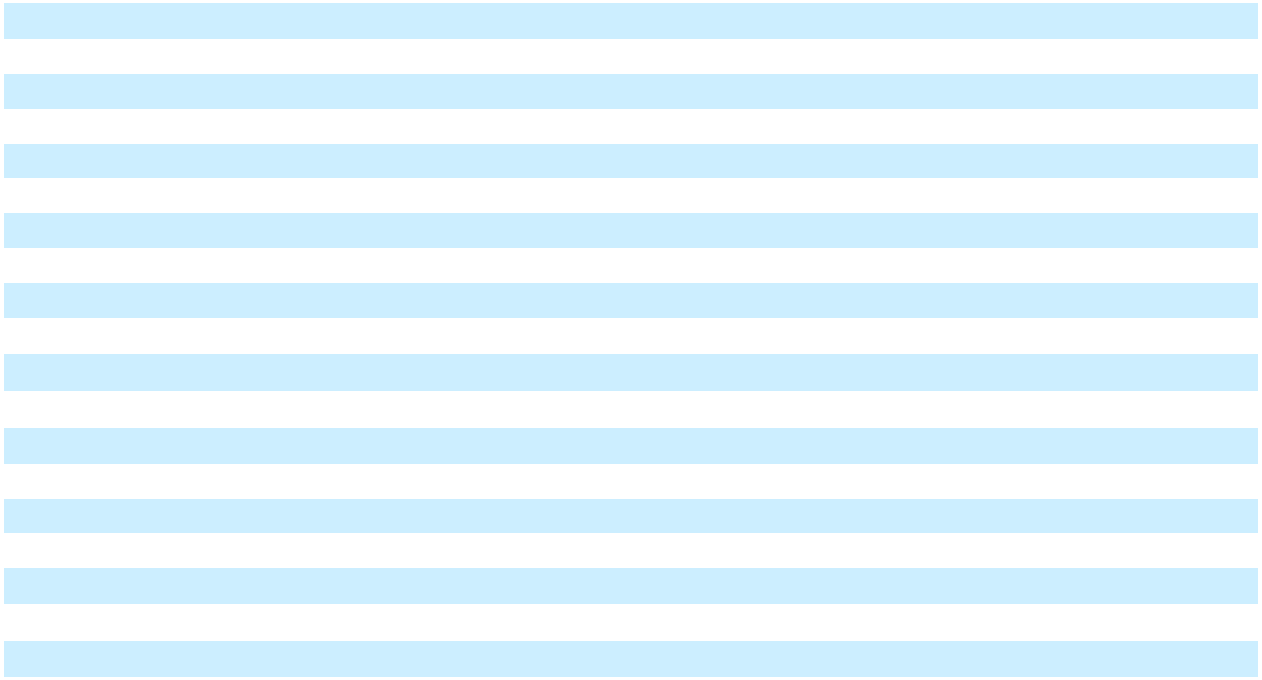
(単位：百万円)

ラービグ リファイニング アンド ペトロケミカル カンパニー

前連結会計年度

【借入金等明細表】

区分	当期首残高 (百万円)	当期末残高 (百万円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	158,513	173,956	0.66	-
1年以内に返済予定の長期借入金	106,187	66,187	0.80	-
1年以内に返済予定のリース債務	1,079	1,144	4.86	-
長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く。）	313,083	362,297	1.10	平成26年～平成37年
リース債務（1年以内に返済予定のものを除く。）	8,333	8,231	4.86	平成26年～平成35年
その他有利子負債				





(1) 貸倒引当金

7 ヘッジ会計の方法

(損益計算書関係)

1 各科目に含まれている関係会社に対するものは、次のとおりである。

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	400,528百万円	367,186百万円
仕入高	149,895	127,095
受取配当金	29,724	25,214

前事業年度

(リース取引関係)

1 ファイナンス・リース取引

(税効果会計関係)

1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
繰延税金資産		
繰越欠損金	31,812百万円	41,963百万円

(1株当たり情報)

前事業年度

(重要な後発事象)

E00752)

【附属明細表】

【有価証券明細表】

【株式】

銘柄	株式数(株)	貸借対照表計上額 (百万円)
株式会社日本触媒	19,484,000	16,074
大正製薬ホールディングス株式会社	2,109,900	14,390
住友不動産株式会社	2,000,000	7,190
三井住友トラスト・ホールディングス株式会社	5,000,000	5,000
住友商事株式会社	3,851,000	4,536
三協立山株式会社	2,235,278	4,238
ダイキン 儼 ダイキン 獮		

投資 その他
有価証券 有価証券

【引当金明細表】

区分	当期首残高 (百万円)
----	----------------

(2) 【主な資産及び負債の内容】

当事業年度末(平成25年3月31日)現在の主な資産および負債の内容は次のとおりである。

現金及び預金

現金(百万円)	当座預金(百万円)	普通預金(百万円)	通知預金(百万円)	定期預金(百万円)	計(百万円)
11	96	1,867	-	-	1,974

受取手形

相手先

金額(百万円)

商品及び製品

関係会社株式

銘柄

金額（百万円）

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

E00752)

< 内部統制監査 >

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第2項の規定に基づく監査証明を行うため、住友化学株式会社の平成25年3月31日現在の内部統制報告書について監査を行った。

内部統制報告書に対する経営者の責任

経営者の責任は、財務報告に係る内部統制を整備及び運用し、我が国において一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠して内部統制報告書を作成し適正に表示することにある。

なお、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全には防止又は発見することができない可能性がある。

監査人の責任

